

山形県県土整備部簡易Ⅱ型総合評価落札方式における事後審査実施要領

(趣旨)

第1条 この要領は、県土整備部が所掌する建設工事に係る簡易Ⅱ型総合評価落札方式の実施において、

技術資料及び入札参加資格の審査を開札後に優位の入札参加者から行い、適格の場合に落札決定する方式（以下「事後審査」という。）の実施に関し、必要な事項を定めるものとする。

(対象工事)

第2条 総合評価落札方式簡易Ⅱ型の工事は事後審査を適用するものとする。ただし、知事又は山形県事務代決及び専決事務に関する規程（昭和28年12月21日山形県訓令第49号）第4条の規定による工事請負の支出負担行為に関する専決者が、事後審査によらないことが必要と認めた工事の場合はこの限りでない。

(自己評価申請書の提出)

第3条 入札参加者は自身の技術資料について、入札公告、入札説明書及び総合評価落札方式運用ガイドラインをもとに、評価項目及び評価基準等を十分確認の上、自ら評価した加算点（以下「自己評価点」という。）を技術資料に係る自己評価申請書（事後様式1）に記入し、入札公告に定めるところにより当該申請書を提出するものとする。自己評価点は、開札後に行う入札参加者の審査順を決定する際に用いられ、また、事後審査の際には加算点の上限値となるので、適正かつ誠実に記入するものとする。なお、自己評価申請書を提出しない者及び当該申請書に予め記載された最大評価点を超える自己評価点を記載した者は、本入札の参加資格を失うものとする。

(技術資料の審査)

第4条 技術資料の審査は、記載事項の確認、評価項目及び評価基準との照合を行うものとする。

2 当該工事を所管する課長等（以下「所管課長」という。）は、入札参加者の技術資料の審査については、開札後に、予定価格の範囲内で入札した者のうち、入札価格と自己評価点により算定される評価値の最も高い者について行うものとする。ただし、審査後の加算点は入札参加者の自己評価点を限度とし、審査後の加算点が自己評価点を下回る場合は審査後の加算点とする。

3 前項の審査の結果、評価値の第1位の者に変動が生じた場合は、変動後の評価値の最も高い者について前項の審査を行い、評価値の第1位の者が決定するまで、前項の審査を順次繰り返すものとする。

4 所管課長は、技術資料の審査に疑義が生じた場合は、山形県県土整備部所管事業入札参加者選定等審査会（以下「審査会」という。）に諮り、当該審査会で審査するものとする。

(落札者の決定方法)

第5条 入札を執行する者（以下「入札執行者」という。）は、前条の規定により審査後の評価値が最も高い者を落札候補者とする。なお、落札候補者が2者以上であるときは、その複数の者を落札候補者とする。

2 入札執行者は、開札後、落札決定を保留し、前項の落札候補者の入札参加資格について、予め提出された一般競争入札参加資格確認申請書により確認を行う。

3 入札執行者は、入札参加資格に疑義が生じた場合は、審査会に諮り、当該審査会の審議により入札参加資格の有無を決定する。

4 低入札価格調査において、調査基準価格を下回る価格の落札候補者について調査の結果、失格と判

断された場合は、落札者としなない。

- 5 落札候補者が、第2項又は第3項の規定により、入札参加資格を有することが確認又は決定されたとき、かつ前項に該当しないときは、当該者を落札者に決定するものとする。ただし、当該者が2者以上となったときは、くじを引かせて落札者を決定するものとする。
- 6 落札候補者が、第2項若しくは第3項の規定により、入札参加資格を有しないことが確認若しくは決定されたとき、又は第4項に該当するときは、当該者を除いて、前条及び前各項の規定による審査等を落札者が決定するまで順次繰り返すものとする。
- 7 落札者の決定は、開札日から起算して原則として4日以内（山形県の休日を定める条例（平成元年3月県条例第10号）に規定する県の休日（以下「県の休日」という。）を除く。）に行うものとする。
- 8 入札者名、入札金額、落札者名及び落札金額の公表は、入札結果（事後審査）（事後様式3）により行うものとする。

（技術資料審査結果に係る説明要求）

- 第6条 第4条の技術資料の審査を受けた者で、自身の自己評価点が入札結果に示された加算点と相違があった者は、落札者の決定の日から起算して4日以内（県の休日を除く。）にその理由についての説明を求められるものとする。
- 2 前項の規定により説明を求めた者に対して、所管課長は、説明要求を受理した日の翌日から起算して3日以内（県の休日を除く。）に技術資料審査結果に係る説明書（事後様式2）により回答するものとする。

（手続）

- 第7条 公告から契約締結までの手続及び所要日数は、別紙簡Ⅱ1-1及び別紙簡Ⅱ1-2を標準とする。

（様式等）

- 第8条 自己評価申請書等の様式等については、次の表によるものとする。

	様式等	備考
技術資料に係る自己評価申請書	事後様式1	
技術資料	様式総合簡Ⅱ1	技術資料提出書
	様式総合2	企業の能力
	様式総合3	技術者の能力
	様式総合4	地域貢献度
技術資料審査結果に係る説明書	事後様式2	
入札結果（事後審査）	事後様式3	
手続	別紙簡Ⅱ1-1	
	別紙簡Ⅱ1-2	
開札後のフロー	別紙簡Ⅱ1-3	

（備考）様式総合簡Ⅱ1、様式総合2～4は「総合評価落札方式運用ガイドライン」による。

（その他）

- 第9条 この要領に定めのない事項については、「山形県建設工事一般競争入札（条件付）実施要綱」及び「山形県県土整備部建設工事一般競争入札における総合評価落札方式実施要綱」の関係規定の定

めによるものとする。また、これにより難い事項については、必要に応じて別に定めるものとする。

附 則

この要領は、平成23年5月1日以後に入札公告を行う工事から適用する。

この要領の一部改正は、平成23年8月1日以後に入札公告を行う工事から適用する。

この要領の一部改正は、平成24年5月1日以後に入札公告を行う工事から適用する。

この要領の一部改正は、平成25年5月1日以後に入札公告を行う工事から適用する。

この要領の一部改正は、平成26年1月6日以後に入札公告を行う工事から適用する。

この要領の一部改正は、平成26年5月1日以後に入札公告を行う工事から適用する。

この要領の一部改正は、平成27年7月1日以後に入札公告を行う工事から適用する。

この要領の一部改正は、平成30年7月17日以後に入札公告を行う工事から適用する。

この要領の一部改正は、令和元年7月1日以後に入札公告を行う工事から適用する。

この要領の一部改正は、令和2年7月1日以後に入札公告を行う工事から適用する。

この要領の一部改正は、令和3年3月1日以後に入札公告を行う工事から適用する。

この要領の一部改正は、令和3年3月29日以後に入札公告を行う工事から適用する。

この要領の一部改正は、令和3年4月1日から適用する。

この要領の一部改正は、令和3年7月1日以後に入札公告を行う工事から適用する。

事後様式1(通常)

年 月 日

山形県知事 殿

住所
商号又は名称
代表者氏名
連絡者
氏名
電話番号

印

工事名

技術資料に係る自己評価申請書

[二重線の枠内を記入のこと。]

評価項目	企業の能力			技術者の能力				地域貢献度					合計	
	(施工実績類似工事の過去5年間)	(均点成績評定の過去5年度)	(山形県優良建設工事の過去2年度)	(施工経験類似工事の過去5年間)	(均点成績評定の過去5年度)	(取得状況)の単位	(継続教育)の単位	実週休2日確保の有無	災害協定等の締結	(ボランティア等の実績)の過去2年度)	(インタラシップ)の過去2年度)	(注)災害復旧工事の受		(過去2年度)
最大評価点	2	2	1	2	2	1	1	2	2	1	1	1	1	18
自己評価点														0
地域貢献活動の種別												(備考3より該当番号を記入)		
対応する技術資料	様式総合2			様式総合3				様式総合4						
発注者チェック欄														

(備考)

- 自己評価点は、当該点と入札価格により算定される評価式による評価値により、落札候補者決定の基礎となる順位付けが行われることに留意し、記載すること。
- 自己評価点は、発注者が落札者を決定するにあたって、提出された技術資料を基に審査する際の各評価項目毎の評価点の上限値となるので、入札公告、入札説明書及び「総合評価落札方式運用ガイドライン」等により評価項目並びに評価基準を十分確認の上、遺漏のないよう留意し記載すること。
- 「地域貢献活動の種別」欄には、次の活動から自己評価点の対象とした活動番号を記載すること。自己評価点が0点の場合は記載を要しない。
 - 災害協定等の締結
 - 県土木部災害協定、②: 県土木部災害協定以外の山形県との災害協定等
 - ボランティア等の実績
 - 山形県ふるさとの川愛護活動支援事業、②: ふれあいの道路愛護事業、③: 総合支庁独自ボランティア、④: 除排雪ボランティア、⑤: 消防団協力事業所
- 技術資料等の様式は、「総合評価落札方式運用ガイドライン」によること。なお、様式は県HPからダウンロードが可能である。

山形県知事 殿

住所
商号又は名称
代表者氏名
連絡者
氏名
電話番号

印

工事名

技術資料に係る自己評価申請書

[二重線の枠内を記入のこと。]

評価項目	企業の能力			技術者の能力				地域貢献度					合計	
	(施工種 去実・ 1績類 5似工 年間)の	(均工事 去点成 5績評 年度)定 の平	(工山 去事形 2顕県 年彰優 度有良 無建設)	(施工種 去経・ 1験類 5似工 年間)の	(均工事 去点成 5績評 年度)定 の平	(取得状 去況D 2年度)育 の単 位	実週 施休 証2 明日 書の確 保有保 無工事	災 害協 定等 の締 結	(実ポ 去ラン 2テ 年ィ 度)ア 等の	(等 去の 2実 年タ 度)ン シ ップ	(注災 去害 2復 年旧 度)工 事 の受	(績道 去路 2除 年雪 度)業 務 の 実		作 業 船 の 保 有
最大評価点	2	2	1	2	2	1	1	2	2	1	1	1	1	19
自己評価点														0
地域貢献活動の種別												(備考3より該当番号を記入)		
対応する技術資料	様式総合2			様式総合3				様式総合4						
発注者チェック欄														

(備考)

- 自己評価点は、当該点と入札価格により算定される評価式による評価値により、落札候補者決定の基礎となる順位付けが行われることに留意し、記載すること。
- 自己評価点は、発注者が落札者を決定するにあたって、提出された技術資料を基に審査する際の各評価項目毎の評価点の上限値となるので、入札公告、入札説明書及び「総合評価落札方式運用ガイドライン」等により評価項目並びに評価基準を十分確認の上、遺漏のないよう留意し記載すること。
- 「地域貢献活動の種別」欄には、次の活動から自己評価点の対象とした活動番号を記載すること。自己評価点が0点の場合は記載を要しない。
 - 災害協定等の締結
 - ①: 県土木部災害協定、②: 県土木部災害協定以外の山形県との災害協定等
 - ボランティア等の実績
 - ①: 山形県ふるさとの川愛護活動支援事業、②: ふれあいの道路愛護事業、
 - ③: 総合支庁独自ボランティア、④: 除排雪ボランティア、⑤: 消防団協力事業所
- 技術資料等の様式は、「総合評価落札方式運用ガイドライン」によること。なお、様式は県HPからダウンロードが可能である。

山形県知事 殿

工事名

住所
商号又は名称
代表者氏名
連絡者
氏名
電話番号

印

技術資料に係る自己評価申請書

[二重線の枠内を記入のこと。]

評価項目	企業の能力			技術者の能力				地域貢献度					合計	
	(施工実績・類似工事の過去5年間)	(均工事成績評定の平均)	(山形県優良建設工事の年度)	(均工事成績評定の平均)	(取得状況)の単位	(継続教育)の単位	若手・女性技術者の配置	週休2日確保の有無	災害協定等の締結	(ボランティア等の実績)の過去2年度	(インタラシップ)の過去2年度	(注)災害復旧工事の受		(過去2年度)
最大評価点	2	2	1	2	1	2	1	2	2	1	1	1	1	18
自己評価点														0
地域貢献活動の種別													(備考3より該当番号を記入)	
対応する技術資料	様式総合2			様式総合3				様式総合4						
発注者チェック欄														

(備考)

- 自己評価点は、当該点と入札価格により算定される評価式による評価値により、落札候補者決定の基礎となる順位付けが行われることに留意し、記載すること。
- 自己評価点は、発注者が落札者を決定するにあたって、提出された技術資料を基に審査する際の各評価項目毎の評価点の上限値となるので、入札公告、入札説明書及び「総合評価落札方式運用ガイドライン」等により評価項目並びに評価基準を十分確認の上、遺漏のないよう留意し記載すること。
- 「地域貢献活動の種別」欄には、次の活動から自己評価点の対象とした活動番号を記載すること。自己評価点が0点の場合は記載を要しない。
 - 災害協定等の締結
 - ①: 県土木部災害協定、②: 県土木部災害協定以外の山形県との災害協定等
 - ボランティア等の実績
 - ①: 山形県ふるさとの川愛護活動支援事業、②: ふれあいの道路愛護事業、③: 総合支庁独自ボランティア、④: 除排雪ボランティア、⑤: 消防団協力事業所
- 技術資料等の様式は、「総合評価落札方式運用ガイドライン」によること。なお、様式は県HPからダウンロードが可能である。

山形県知事 殿

工事名

住所
商号又は名称
代表者氏名
連絡者
氏名
電話番号

印

技術資料に係る自己評価申請書

[二重線の枠内を記入のこと。]

評価項目	企業の能力			技術者の能力				地域貢献度					合計	
	(施工実績・類似工事の過去5年間)	(均工事成績評定の平均)	(山形県優良建設工事の過去2年度)	(均工事成績評定の平均)	(継続教育の取得状況)	(若手・女性技術者の配置)	(週休2日確保の有無)	(災害協定等の締結)	(ボランティア等の実績)	(インターシップ)	(災害復旧工事の受注)	(道路除雪業務の実績)		(作業船の保有)
最大評価点	2	2	1	2	1	2	1	2	2	1	1	1	1	19
自己評価点														0
地域貢献活動の種別														(備考3より該当番号を記入)
対応する技術資料	様式総合2			様式総合3				様式総合4						
発注者チェック欄														

(備考)

- 自己評価点は、当該点と入札価格により算定される評価式による評価値により、落札候補者決定の基礎となる順位付けが行われることに留意し、記載すること。
- 自己評価点は、発注者が落札者を決定するにあたって、提出された技術資料を基に審査する際の各評価項目毎の評価点の上限値となるので、入札公告、入札説明書及び「総合評価落札方式運用ガイドライン」等により評価項目並びに評価基準を十分確認の上、遺漏のないよう留意し記載すること。
- 「地域貢献活動の種別」欄には、次の活動から自己評価点の対象とした活動番号を記載すること。自己評価点が0点の場合は記載を要しない。
 - 災害協定等の締結
 - ①: 県土木部災害協定、②: 県土木部災害協定以外の山形県との災害協定等
 - ボランティア等の実績
 - ①: 山形県ふるさとの川愛護活動支援事業、②: ふれあいの道路愛護事業、③: 総合支庁独自ボランティア、④: 除排雪ボランティア、⑤: 消防団協力事業所
- 技術資料等の様式は、「総合評価落札方式運用ガイドライン」によること。なお、様式は県HPからダウンロードが可能である。

山形県知事 殿

住所
商号又は名称
代表者氏名
連絡者
氏名
電話番号

印

工事名

技術資料に係る自己評価申請書

[二重線の枠内を記入のこと。] 入のこと。

評価項目	企業の能力			技術者の能力				地域貢献度					合計					
	(工事指定 実績1種 過去5年間)	(均工事 過点成績 過去5年度)	(山形県 工事2年度 表彰優良 建設)	(工事指定 実績1種 過去5年間)	(均工事 過点成績 過去5年度)	(取得状況 過去2年度)	(継続教育 CPD)の 単位	実週休 2日 証明書の 保有	災害協 定等の 締結	(実績 過去2年度)	ボラン ティア 等の	(等 過去2 年度)		イン ター ンシ ップ	(注 過去2 年度)	災 害 復 旧 工 事 の 受	(績 過去2 年度)	道 路 除 雪 業 務 の 実
最大評価点	2	2	1	2	2	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	19
自己評価点																		0
地域貢献活動の種別														(備考3より該当番号を記入)				
対応する技術資料	様式総合2			様式総合3				様式総合4										
発注者チェック欄																		

(備考)

- 自己評価点は、当該点と入札価格により算定される評価式による評価値により、落札候補者決定の基礎となる順位付けが行われることに留意し、記載すること。
- 自己評価点は、発注者が落札者を決定するにあたって、提出された技術資料を基に審査する際の各評価項目毎の評価点の上限値となるので、入札公告、入札説明書及び「総合評価落札方式運用ガイドライン」等により評価項目並びに評価基準を十分確認の上、遺漏のないよう留意し記載すること。
- 「地域貢献活動の種別」欄には、次の活動から自己評価点の対象とした活動番号を記載すること。自己評価点が0点の場合は記載を要しない。
 - 災害協定等の締結
 - 県土木部災害協定、②: 県土木部災害協定以外の山形県との災害協定等
 - ボランティア等の実績
 - 山形県ふるさとの川愛護活動支援事業、②: ふれあいの道路愛護事業、③: 総合支庁独自ボランティア、④: 除排雪ボランティア、⑤: 消防団協力事業所
- 技術資料等の様式は、「総合評価落札方式運用ガイドライン」によること。なお、様式は県HPからダウンロードが可能である。

山形県知事 殿

住所
商号又は名称
代表者氏名
連絡者
氏名
電話番号

印

工事名

技術資料に係る自己評価申請書

[二重線の枠内を記入のこと。]!入のこと。]!入のこと。]

評価項目	企業の能力			技術者の能力				地域貢献度						合計			
	(工指定 実績 1種 5年 間)	(均工事 実績 5年 度)	(工山 形県 2年 度)	(工指定 実績 1種 5年 間)	(均工事 実績 5年 度)	(取 得状 況 2年 度)	(継 続 教 育 の 単 位)	実週 施休 証2 日 明 書 の 保 有 無	災 害 協 定 等 の 締 結	(実 績 2 年 度)	ボ ラ ン テ ィ ア 等 の 実 績	(等 の 実 績 2 年 度)	イ ン タ ー ン シ ッ プ		(注 災 害 復 旧 工 事 の 受 注 2 年 度)	(績 道 路 除 雪 業 務 の 実 績 2 年 度)	在 主 地 た る 営 業 所 の 所 在
最大評価点	2	2	1	2	2	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	20
自己評価点																	0
地域貢献活動の種別	(備考3より該当番号を記入)																
対応する技術資料	様式総合2			様式総合3				様式総合4									
発注者チェック欄																	

(備考)

- 自己評価点は、当該点と入札価格により算定される評価式による評価値により、落札候補者決定の基礎となる順位付けが行われることに留意し、記載すること。
- 自己評価点は、発注者が落札者を決定するにあたって、提出された技術資料を基に審査する際の各評価項目毎の評価点の上限値となるので、入札公告、入札説明書及び「総合評価落札方式運用ガイドライン」等により評価項目並びに評価基準を十分確認の上、遺漏のないよう留意し記載すること。
- 「地域貢献活動の種別」欄には、次の活動から自己評価点の対象とした活動番号を記載すること。自己評価点が0点の場合は記載を要しない。
 - 災害協定等の締結
 - 県土木部災害協定、②: 県土木部災害協定以外の山形県との災害協定等
 - ボランティア等の実績
 - 山形県ふるさとの川愛護活動支援事業、②: ふれあいの道路愛護事業、③: 総合支庁独自ボランティア、④: 除排雪ボランティア、⑤: 消防団協力事業所
- 技術資料等の様式は、「総合評価落札方式運用ガイドライン」によること。なお、様式は県HPからダウンロードが可能である。

山形県知事 殿

工事名

住所
 商号又は名称
 代表者氏名
 連絡者
 氏名
 電話番号

印

技術資料に係る自己評価申請書

[二重線の枠内を記入のこと。]

評価項目	企業の能力				技術者の能力				地域貢献度					合計
	(工事実績・類似工事の施工実績・類似工事の施工実績の平均)	(工事成績評定の平均)	(山形県優良建設工事の優年度)	用B I C M T / C I M の活	(工事経験・類似工事の施工実績の平均)	(工事成績評定の平均)	(継続教育取得状況)	実週ICT活用工事又は実証書の有無	災害協定等の締結	(ボランティア等の実績)	(インターンシップ等)	(災害復旧工事の受注)	(道路除雪業務の実績)	
最大評価点	2	2	1	1	2	2	1	1	2	2	1	1	1	19
自己評価点														0
地域貢献活動の種別														(備考3より該当番号を記入)
対応する技術資料	様式総合2				様式総合3				様式総合4					
発注者チェック欄														

- (備考)
- 自己評価点は、当該点と入札価格により算定される評価式による評価値により、落札候補者決定の基礎となる順位付けが行われることに留意し、記載すること。
 - 自己評価点は、発注者が落札者を決定するにあたって、提出された技術資料を基に審査する際の各評価項目毎の評価点の上限値となるので、入札公告、入札説明書及び「総合評価落札方式運用ガイドライン」等により評価項目並びに評価基準を十分確認の上、遺漏のないよう留意し記載すること。
 - 「地域貢献活動の種別」欄には、次の活動から自己評価点の対象とした活動番号を記載すること。自己評価点が0点の場合は記載を要しない。
 - 災害協定等の締結
 - 県土木部災害協定、②: 県土木部災害協定以外の山形県との災害協定等
 - ボランティア等の実績
 - 山形県ふるさとの川愛護活動支援事業、②: ふれあいの道路愛護事業、③: 総合支庁独自ボランティア、④: 除排雪ボランティア、⑤: 消防団協力事業所
 - 技術資料等の様式は、「総合評価落札方式運用ガイドライン」によること。なお、様式は県HPからダウンロードが可能である。

山形県知事 殿

工事名

住所
商号又は名称
代表者氏名
連絡者
氏名
電話番号

印

技術資料に係る自己評価申請書

[二重線の枠内を記入のこと。]

評価項目	企業の能力				技術者の能力				地域貢献度					合計	
	(工事実績・類似工事の施工実績・類似工事の施工実績の平均)	(工事成績評定の平均)	(山形県優良建設工事)	用B I C M T / C I M の活	(工事実績・類似工事の施工実績の平均)	(工事成績評定の平均)	(継続教育取得状況)	実週ICT活用工事又は	災害協定等の締結	(ボランティア等の実績)	(インタシップ等)	(災害復旧工事の受注)	(道路除雪業務の実績)		作業船の保有
最大評価点	2	2	1	1	2	2	1	1	2	2	1	1	1	1	20
自己評価点															0
地域貢献活動の種別														(備考3より該当番号を記入)	
対応する技術資料	様式総合2				様式総合3				様式総合4						
発注者チェック欄															

- (備考)
- 自己評価点は、当該点と入札価格により算定される評価式による評価値により、落札候補者決定の基礎となる順位付けが行われることに留意し、記載すること。
 - 自己評価点は、発注者が落札者を決定するにあたって、提出された技術資料を基に審査する際の各評価項目毎の評価点の上限値となるので、入札公告、入札説明書及び「総合評価落札方式運用ガイドライン」等により評価項目並びに評価基準を十分確認の上、遺漏のないよう留意し記載すること。
 - 「地域貢献活動の種別」欄には、次の活動から自己評価点の対象とした活動番号を記載すること。自己評価点が0点の場合は記載を要しない。
 - 災害協定等の締結
 - ①: 県土木部災害協定、②: 県土木部災害協定以外の山形県との災害協定等
 - ボランティア等の実績
 - ①: 山形県ふるさとの川愛護活動支援事業、②: ふれあいの道路愛護事業、③: 総合支庁独自ボランティア、④: 除排雪ボランティア、⑤: 消防団協力事業所
 - 技術資料等の様式は、「総合評価落札方式運用ガイドライン」によること。なお、様式は県HPからダウンロードが可能である。

山形県知事 殿

工事名

住所
商号又は名称
代表者氏名
連絡者
氏名
電話番号

印

技術資料に係る自己評価申請書

[二重線の枠内を記入のこと。]

評価項目	企業の能力				技術者の能力				地域貢献度					合計
	(工事実績・類似工事の施工実績・過去5年間の平均)	(工事成績評定の平均)	(山形県優良建設工事2年度無)	用B I C M T / C I M の活	(工事成績評定の平均)	(継続教育取得状況)	配置若手・女性技術者の	週休2日活用工事又は実施証明書の有無	災害協定等の締結	(ボランティア等の実績)	(インターンシップ等)	(災害復旧工事の受注)	(道路除雪業務の実績)	
最大評価点	2	2	1	1	2	1	2	1	2	2	1	1	1	19
自己評価点														0
地域貢献活動の種別											(備考3より該当番号を記入)			
対応する技術資料	様式総合2				様式総合3				様式総合4					
発注者チェック欄														

(備考)

- 自己評価点は、当該点と入札価格により算定される評価式による評価値により、落札候補者決定の基礎となる順位付けが行われることに留意し、記載すること。
- 自己評価点は、発注者が落札者を決定するにあたって、提出された技術資料を基に審査する際の各評価項目毎の評価点の上限値となるので、入札公告、入札説明書及び「総合評価落札方式運用ガイドライン」等により評価項目並びに評価基準を十分確認の上、遺漏のないよう留意し記載すること。
- 「地域貢献活動の種別」欄には、次の活動から自己評価点の対象とした活動番号を記載すること。自己評価点が0点の場合は記載を要しない。
 - 災害協定等の締結
 - ①: 県土木部災害協定、②: 県土木部災害協定以外の山形県との災害協定等
 - ボランティア等の実績
 - ①: 山形県ふるさとの川愛護活動支援事業、②: ふれあいの道路愛護事業、③: 総合支庁独自ボランティア、④: 除排雪ボランティア、⑤: 消防団協力事業所
- 技術資料等の様式は、「総合評価落札方式運用ガイドライン」によること。なお、様式は県HPからダウンロードが可能である。

山形県知事 殿

工事名 _____

住所
商号又は名称
代表者氏名
連絡者
氏名
電話番号

印

技術資料に係る自己評価申請書

[二重線の枠内を記入のこと。]

評価項目	企業の能力				技術者の能力				地域貢献度					合計	
	(工事実績・類似工事の施工実績・類似工事の施工実績の平均)	(工事成績評定の平均)	(山形県優良建設工事)	用B I C M T / C I M の活	(工事成績評定の平均)	(継続教育取得状況)	配置手・女性技術者の	週ICT活用工事又は	災害協定等の締結	(ボランティア等の実績)	(インターンシップ等)	(災害復旧工事の受注)	(道路除雪業務の実績)		作業船の保有
最大評価点	2	2	1	1	2	1	2	1	2	2	1	1	1	1	20
自己評価点															0
地域貢献活動の種別														(備考3より該当番号を記入)	
対応する技術資料	様式総合2				様式総合3				様式総合4						
発注者チェック欄															

- (備考)
- 自己評価点は、当該点と入札価格により算定される評価式による評価値により、落札候補者決定の基礎となる順位付けが行われることに留意し、記載すること。
 - 自己評価点は、発注者が落札者を決定するにあたって、提出された技術資料を基に審査する際の各評価項目毎の評価点の上限値となるので、入札公告、入札説明書及び「総合評価落札方式運用ガイドライン」等により評価項目並びに評価基準を十分確認の上、遺漏のないよう留意し記載すること。
 - 「地域貢献活動の種別」欄には、次の活動から自己評価点の対象とした活動番号を記載すること。自己評価点が0点の場合は記載を要しない。
 - 災害協定等の締結
 - ①: 県土木部災害協定、②: 県土木部災害協定以外の山形県との災害協定等
 - ボランティア等の実績
 - ①: 山形県ふるさとの川愛護活動支援事業、②: ふれあいの道路愛護事業、
 - ③: 総合支庁独自ボランティア、④: 除排雪ボランティア、⑤: 消防団協力事業所
 - 技術資料等の様式は、「総合評価落札方式運用ガイドライン」によること。なお、様式は県HPからダウンロードが可能である。

山形県知事 殿

住所
商号又は名称
代表者氏名
連絡者
氏名
電話番号

印

工事名

技術資料に係る自己評価申請書

[二重線の枠内を記入のこと。]!入のこと。]

評価項目	企業の能力				技術者の能力				地域貢献度					合計		
	(工指定 実績 15年間)	(均工事 実績 5年度)	(工山形 実績 2年度)	活B I C 用I C M T / C I M の	(工指定 実績 15年間)	(均工事 実績 5年度)	(取 得 状 況 2 年 度)	(継 続 教 育 の 単 位)	有 事 無 の 週 休 日 施 工 明 確 書 の 工 又	災 害 協 定 等 の 締 結	(実 績 2 年 度)	ボ ラ ン テ ィ ア 等 の 実 績	(等 の 実 績 2 年 度)		(注 災 害 復 旧 工 事 の 受 注 実 績 2 年 度)	(績 道 路 除 雪 業 務 の 実 績 2 年 度)
最大評価点	2	2	1	1	2	2	1	1	2	2	1	1	1	1	1	19
自己評価点																0
地域貢献活動の種別															(備考3より該当番号を記入)	
対応する技術資料	様式総合2				様式総合3				様式総合4							
発注者チェック欄																

(備考)

- 自己評価点は、当該点と入札価格により算定される評価式による評価値により、落札候補者決定の基礎となる順位付けが行われることに留意し、記載すること。
- 自己評価点は、発注者が落札者を決定するにあたって、提出された技術資料を基に審査する際の各評価項目毎の評価点の上限値となるので、入札公告、入札説明書及び「総合評価落札方式運用ガイドライン」等により評価項目並びに評価基準を十分確認の上、遺漏のないよう留意し記載すること。
- 「地域貢献活動の種別」欄には、次の活動から自己評価点の対象とした活動番号を記載すること。自己評価点が0点の場合は記載を要しない。
 - 災害協定等の締結
 - 県土木部災害協定、②: 県土木部災害協定以外の山形県との災害協定等
 - ボランティア等の実績
 - 山形県ふるさとの川愛護活動支援事業、②: ふれあいの道路愛護事業、③: 総合支庁独自ボランティア、④: 除排雪ボランティア、⑤: 消防団協力事業所
- 技術資料等の様式は、「総合評価落札方式運用ガイドライン」によること。なお、様式は県HPからダウンロードが可能である。

山形県知事 殿

工事名

住所
商号又は名称
代表者氏名
連絡者
氏名
電話番号

印

技術資料に係る自己評価申請書

[二重線の枠内を記入のこと。]

評価項目	企業の能力				技術者の能力				地域貢献度							合計
	(工指 過実定 去績工 1種 5工事 年間 施)	(均工 過点事 去成績 5年度 評定 の平)	(工山 過事形 去頭県 2彰優 年の良 度有建 無設)	活B I 用I C M T / C I M の	(工指 過経定 去験工 1種 5工事 年間 施)	(均工 過点事 去成績 5年度 評定 の平)	(取 過得C 去状P 2況D 年度 の単 位)	有無 の週 実休 施2活 証日 明確 書保 の工又	はI の週 実休 証日 明確 書の工又	災害 協定 等 の締 結	(実 過績 去2 年度)	ボラ ラン テ ィ ア 等 の	(等 過の 去実 2績 年 度)	(注 過災 去害 2復 年旧 度工 受事 の受)	(績道 過路 去除 2雪 年業 度務 の 実)	
最大評価点	2	2	1	1	2	2	1	1	2	2	1	1	1	1	1	20
自己評価点																0
地域貢献活動の種別																(備考3より該当番号を記入)
対応する技術資料	様式総合2				様式総合3				様式総合4							
発注者チェック欄																

(備考)

- 自己評価点は、当該点と入札価格により算定される評価式による評価値により、落札候補者決定の基礎となる順位付けが行われることに留意し、記載すること。
- 自己評価点は、発注者が落札者を決定するにあたって、提出された技術資料を基に審査する際の各評価項目毎の評価点の上限値となるので、入札公告、入札説明書及び「総合評価落札方式運用ガイドライン」等により評価項目並びに評価基準を十分確認の上、遺漏のないよう留意し記載すること。
- 「地域貢献活動の種別」欄には、次の活動から自己評価点の対象とした活動番号を記載すること。自己評価点が0点の場合は記載を要しない。
 - 災害協定等の締結
 - ①: 県土木部災害協定、②: 県土木部災害協定以外の山形県との災害協定等
 - ボランティア等の実績
 - ①: 山形県ふるさとの川愛護活動支援事業、②: ふれあいの道路愛護事業、
 - ③: 総合支庁独自ボランティア、④: 除排雪ボランティア、⑤: 消防団協力事業所
- 技術資料等の様式は、「総合評価落札方式運用ガイドライン」によること。なお、様式は県HPからダウンロードが可能である。

商号又は名称

代表者氏名 様

部局長（総合支庁長）名

技術資料審査結果に係る説明書

説明要求のありました簡易Ⅱ型総合評価落札方式（事後審査）における、自己評価点と入札結果に示された加算点との相違に係る審査内容は以下のとおりです。

工事名	〇〇〇〇工事			
評価項目	自己評価点	加算点	審査内容	
企業の能力	同種・類似工事の施工実績	○	○	〇〇〇〇
	工事成績評定の平均点			
	山形県優良建設工事顕彰の有無			
技術者の能力	同種・類似工事の施工経験			
	工事成績評定の平均点	○	○	〇〇〇〇
	継続教育(CPD)の単位取得状況			
	週休2日確保工事の実施証明書の有無			
地域貢献度	災害協定等の締結			
	ボランティア等の実績			
	インターンシップ等の実績			
	災害復旧工事の受注			
	道路除雪業務の実績			

(備考)

申請者の自己評価点と入札結果に示された加算点に相違があり、申請者より説明を求められた評価項目についてのみ記載すること。

商号又は名称

代表者氏名 様

部局長 (総合支庁長) 名

技術資料審査結果に係る説明書

説明要求のありました簡易Ⅱ型総合評価落札方式 (事後審査) における、自己評価点と入札結果に示された加算点との相違に係る審査内容は以下のとおりです。

工 事 名		〇〇〇〇工事		
評 価 項 目		自 己 評価点	加算点	審 査 内 容
企業の能力	同種・類似工事の 施工実績	○	○	〇〇〇〇
	工事成績評定の 平均点			
	山形県優良建設 工事顕彰の有無			
技術者の能力	同種・類似工事の 施工経験			
	工事成績評定の 平均点	○	○	〇〇〇〇
	継続教育 (CPD) の 単位取得状況			
	週休 2 日確保工事の 実施証明書の有無			
地域貢献度	災害協定等の締結			
	ボランティア等の 実績			
	インターンシップ 等の実績			
	災害復旧工事の 受注			
	道路除雪業務の 実績			
	作業船の保有			

(備考)

申請者の自己評価点と入札結果に示された加算点に相違があり、申請者より説明を求められた評価項目についてのみ記載すること。

商号又は名称

代表者氏名 様

部局長（総合支庁長）名

技術資料審査結果に係る説明書

説明要求のありました簡易Ⅱ型総合評価落札方式（事後審査）における、自己評価点と入札結果に示された加算点との相違に係る審査内容は以下のとおりです。

工 事 名	〇〇〇〇工事			
評 価 項 目	自 己 評価点	加算点	審 査 内 容	
企業の能力	同種・類似工事の 施工実績	○	○	〇〇〇〇
	工事成績評定の 平均点			
	山形県優良建設 工事顕彰の有無			
技術者の能力	工事成績評定の 平均点	○	○	〇〇〇〇
	継続教育(CPD)の 単位取得状況			
	若手・女性技術者の 配置			
	週休2日確保工事の 実施証明書の有無			
地域貢献度	災害協定等の締結			
	ボランティア等の 実績			
	インターンシップ 等の実績			
	災害復旧工事の 受注			
	道路除雪業務の 実績			

（備考）

申請者の自己評価点と入札結果に示された加算点に相違があり、申請者より説明を求められた評価項目についてのみ記載すること。

商号又は名称

代表者氏名 様

部局長（総合支庁長）名

技術資料審査結果に係る説明書

説明要求のありました簡易Ⅱ型総合評価落札方式（事後審査）における、自己評価点と入札結果に示された加算点との相違に係る審査内容は以下のとおりです。

工 事 名		〇〇〇〇工事		
評 価 項 目		自 己 評価点	加算点	審 査 内 容
企業の能力	同種・類似工事の 施工実績	○	○	〇〇〇〇
	工事成績評定の 平均点			
	山形県優良建設 工事顕彰の有無			
技術者の能力	工事成績評定の 平均点	○	○	〇〇〇〇
	継続教育(CPD)の 単位取得状況			
	若手・女性技術者の 配置			
	週休2日確保工事の 実施証明書の有無			
地域貢献度	災害協定等の締結			
	ボランティア等の 実績			
	インターンシップ 等の実績			
	災害復旧工事の 受注			
	道路除雪業務の 実績			
	作業船の保有			

（備考）

申請者の自己評価点と入札結果に示された加算点に相違があり、申請者より説明を求められた評価項目についてのみ記載すること。

商号又は名称

代表者氏名 様

部局長（総合支庁長）名

技術資料審査結果に係る説明書

説明要求のありました簡易Ⅱ型総合評価落札方式（事後審査）における、自己評価点と入札結果に示された加算点との相違に係る審査内容は以下のとおりです。

工 事 名		〇〇〇〇工事		
評 価 項 目		自 己 評価点	加算点	審 査 内 容
企業の能力	指定工種工事の 施工実績	○	○	〇〇〇〇
	工事成績評定の 平均点			
	山形県優良建設 工事顕彰の有無			
技術者の能力	指定工種工事の 施工経験			
	工事成績評定の 平均点	○	○	〇〇〇〇
	継続教育(CPD)の 単位取得状況			
	週休2日確保工事の 実施証明書の有無			
地域貢献度	災害協定等の締結			
	ボランティア等の 実績			
	インターンシップ 等の実績			
	災害復旧工事の 受注			
	道路除雪業務の 実績			
	主たる営業所の 所在地			

(備考)

申請者の自己評価点と入札結果に示された加算点に相違があり、申請者より説明を求められた評価項目についてのみ記載すること。

商号又は名称

代表者氏名 様

部局長 (総合支庁長) 名

技術資料審査結果に係る説明書

説明要求のありました簡易Ⅱ型総合評価落札方式 (事後審査) における、自己評価点と入札結果に示された加算点との相違に係る審査内容は以下のとおりです。

工 事 名		〇〇〇〇工事		
評 価 項 目		自 己 評価点	加算点	審 査 内 容
企業の能力	指定工種工事の 施工実績	○	○	〇〇〇〇
	工事成績評定の 平均点			
	山形県優良建設 工事顕彰の有無			
技術者の能力	指定工種工事の 施工経験			
	工事成績評定の 平均点	○	○	〇〇〇〇
	継続教育 (CPD) の 単位取得状況			
	週休 2 日確保工事の 実施証明書の有無			
地域貢献度	災害協定等の締結			
	ボランティア等の 実績			
	インターンシップ 等の実績			
	災害復旧工事の 受注			
	道路除雪業務の 実績			
	主たる営業所の 所在地			
	作業船の保有			

(備考)

申請者の自己評価点と入札結果に示された加算点に相違があり、申請者より説明を求められた評価項目についてのみ記載すること。

商号又は名称

代表者氏名 様

部局長 (総合支庁長) 名

技術資料審査結果に係る説明書

説明要求のありました簡易Ⅱ型総合評価落札方式 (事後審査) における、自己評価点と入札結果に示された加算点との相違に係る審査内容は以下のとおりです。

工 事 名	〇〇〇〇工事			
評 価 項 目	自 己 評価点	加算点	審 査 内 容	
企業の能力	同種・類似工事の 施工実績	○	○	〇〇〇〇
	工事成績評定の 平均点			
	山形県優良建設 工事顕彰の有無			
	ICT、BIM/CIMの活用			
技術者の能力	同種・類似工事の 施工経験			
	工事成績評定の 平均点	○	○	〇〇〇〇
	継続教育(CPD)の 単位取得状況			
	ICT活用工事又は 週休2日確保工事の 実施証明書の有無			
地域貢献度	災害協定等の締結			
	ボランティア等の 実績			
	インターンシップ 等の実績			
	災害復旧工事の 受注			
	道路除雪業務の 実績			

(備考)

申請者の自己評価点と入札結果に示された加算点に相違があり、申請者より説明を求められた評価項目についてのみ記載すること。

商号又は名称

代表者氏名 様

部局長 (総合支庁長) 名

技術資料審査結果に係る説明書

説明要求のありました簡易Ⅱ型総合評価落札方式 (事後審査) における、自己評価点と入札結果に示された加算点との相違に係る審査内容は以下のとおりです。

工 事 名	〇〇〇〇工事			
評 価 項 目	自 己 評価点	加算点	審 査 内 容	
企業の能力	同種・類似工事の 施工実績	○	○	〇〇〇〇
	工事成績評定の 平均点			
	山形県優良建設 工事顕彰の有無			
	ICT、BIM/CIM の活用			
技術者の能力	同種・類似工事の 施工経験			
	工事成績評定の 平均点	○	○	〇〇〇〇
	継続教育 (CPD) の 単位取得状況			
	ICT 活用工事又は 週休 2 日確保工事の 実施証明書の有無			
地域貢献度	災害協定等の締結			
	ボランティア等の 実績			
	インターンシップ 等の実績			
	災害復旧工事の 受注			
	道路除雪業務の 実績			
	作業船の保有			

(備考)

申請者の自己評価点と入札結果に示された加算点に相違があり、申請者より説明を求められた評価項目についてのみ記載すること。

商号又は名称

代表者氏名 様

部局長（総合支庁長）名

技術資料審査結果に係る説明書

説明要求のありました簡易Ⅱ型総合評価落札方式（事後審査）における、自己評価点と入札結果に示された加算点との相違に係る審査内容は以下のとおりです。

工 事 名	〇〇〇〇工事			
評 価 項 目	自 己 評価点	加算点	審 査 内 容	
企業の能力	同種・類似工事の 施工実績	○	○	〇〇〇〇
	工事成績評定の 平均点			
	山形県優良建設 工事顕彰の有無			
	ICT、BIM/CIMの活用			
技術者の能力	工事成績評定の 平均点	○	○	〇〇〇〇
	継続教育(CPD)の 単位取得状況			
	若手・女性技術者の 配置			
	ICT活用工事又は 週休2日確保工事の 実施証明書の有無			
地域貢献度	災害協定等の締結			
	ボランティア等の 実績			
	インターンシップ 等の実績			
	災害復旧工事の 受注			
	道路除雪業務の 実績			

（備考）

申請者の自己評価点と入札結果に示された加算点に相違があり、申請者より説明を求められた評価項目についてのみ記載すること。

商号又は名称

代表者氏名 様

部局長（総合支庁長）名

技術資料審査結果に係る説明書

説明要求のありました簡易Ⅱ型総合評価落札方式（事後審査）における、自己評価点と入札結果に示された加算点との相違に係る審査内容は以下のとおりです。

工 事 名	〇〇〇〇工事			
評 価 項 目	自 己 評 価 点	加 算 点	審 査 内 容	
企業の能力	同種・類似工事の 施工実績	○	○	〇〇〇〇
	工事成績評定の 平均点			
	山形県優良建設 工事顕彰の有無			
	ICT、BIM/CIMの活用			
技術者の能力	工事成績評定の 平均点	○	○	〇〇〇〇
	継続教育(CPD)の 単位取得状況			
	若手・女性技術者の 配置			
	ICT活用工事又は 週休2日確保工事の 実施証明書の有無			
地域貢献度	災害協定等の締結			
	ボランティア等の 実績			
	インターンシップ 等の実績			
	災害復旧工事の 受注			
	道路除雪業務の 実績			
	作業船の保有			

（備考）

申請者の自己評価点と入札結果に示された加算点に相違があり、申請者より説明を求められた評価項目についてのみ記載すること。

商号又は名称

代表者氏名 様

部局長（総合支庁長）名

技術資料審査結果に係る説明書

説明要求のありました簡易Ⅱ型総合評価落札方式（事後審査）における、自己評価点と入札結果に示された加算点との相違に係る審査内容は以下のとおりです。

工 事 名	〇〇〇〇工事			
評 価 項 目	自 己 評価点	加算点	審 査 内 容	
企業の能力	指定工種工事の 施工実績	○	○	〇〇〇〇
	工事成績評定の 平均点			
	山形県優良建設 工事顕彰の有無			
	ICT、BIM/CIMの活用			
技術者の能力	指定工種工事の 施工経験	○	○	〇〇〇〇
	工事成績評定の 平均点			
	継続教育(CPD)の 単位取得状況			
	ICT活用工事又は 週休2日確保工事の 実施証明書の有無			
地域貢献度	災害協定等の締結			
	ボランティア等の 実績			
	インターンシップ 等の実績			
	災害復旧工事の 受注			
	道路除雪業務の 実績			
	主たる営業所の 所在地			

（備考）

申請者の自己評価点と入札結果に示された加算点に相違があり、申請者より説明を求められた評価項目についてのみ記載すること。

商号又は名称

代表者氏名 様

部局長 (総合支庁長) 名

技術資料審査結果に係る説明書

説明要求のありました簡易Ⅱ型総合評価落札方式 (事後審査) における、自己評価点と入札結果に示された加算点との相違に係る審査内容は以下のとおりです。

工 事 名	〇〇〇〇工事			
評 価 項 目	自 己 評価点	加算点	審 査 内 容	
企業の能力	指定工種工事の 施工実績	○	○	〇〇〇〇
	工事成績評定の 平均点			
	山形県優良建設 工事顕彰の有無			
	ICT、BIM/CIMの活用			
技術者の能力	指定工種工事の 施工経験	○	○	〇〇〇〇
	工事成績評定の 平均点			
	継続教育(CPD)の 単位取得状況			
	ICT活用工事又は 週休2日確保工事の 実施証明書の有無			
地域貢献度	災害協定等の締結			
	ボランティア等の 実績			
	インターンシップ 等の実績			
	災害復旧工事の 受注			
	道路除雪業務の 実績			
	主たる営業所の 所在地			
	作業船の保有			

(備考)

申請者の自己評価点と入札結果に示された加算点に相違があり、申請者より説明を求められた評価項目についてのみ記載すること。

入 札 結 果 (事 後 審 査)

工 事 名 _____
 工 事 場 所 _____
 入 札 日 時 _____
 調 査 基 準 価 格 (C) _____

施行番号 _____
 予定価格 (税抜き) _____ 円
 基準評価値 (標準点 / 予定価格 (円) × 1 百万) _____

第 1 回		標準点 (a)	加算点												品質等 確実点 (c)	技術 評価点 (a+b+c) (A)	入札価格 (B) 円	予定価格 ≥ 入札価格	入札価格 ≥ 調査基準 価 格	評価値 (A) / (B) 又は (C) × 1 百万	評価値 ≥ 基 準 評価値	順位	備考	技術資料 審 査	入札参加 資格審査	
番号	入札者		企業の能力			技術者の能力				地域貢献度																加算点 計 (b)
			施工 実績	工事 成績	工事 顕彰	施工 経験	工事 成績	継続 教育	実施 証明	災害 協定等	ボラン ティア等	インターン シップ等	災害復旧 工事	道路除雪 業務												
1																										
2																										
3																										
4																										
5																										
6																										
7																										
8																										
9																										
10																										
11																										
12																										
13																										
14																										
15																										

- (注) 1 落札金額は、上記の金額に消費税及び地方消費税を加えた額とする。(円未満切捨て)
 2 評価値の表示は、切り捨てにより小数点以下3桁とするが、同値により落札者が判定できない場合は判定できる桁まで表示する。
 3 入札参加者の評価値算出において、入札価格が調査基準価格を下回る場合は調査基準価格を用いて算出する。
 4 本案件は、簡易Ⅱ型総合評価落札方式で、開札後に落札候補者のみについて、入札参加資格及び自己評価点を上限値とした技術資料の審査を行う事後審査方式である。
 このため、「技術資料審査」及び「入札参加資格審査」欄の表記内容は下表の通りである。

表記	「技術資料審査」	「入札参加資格審査」
○	審査の結果加算点に修正なし	審査の結果入札参加資格あり
×	審査の結果入札参加資格なし	審査の結果入札参加資格なし
※	審査の結果加算点を修正	
“空欄”	未審査	未審査
申請書なし	「自己評価申請書」未提出	

入札結果 (事後審査)

工事名 _____
 工事場所 _____
 入札日時 _____
 調査基準価格 (C) _____

施行番号 _____
 予定価格 (税抜き) _____ 円
 基準評価値 (標準点 / 予定価格 (円) × 1 百万) _____

第1回		標準点 (a)	加算点												品質等 確実点 (c)	技術 評価点 (a+b+c) (A)	入札価格 (B) 円	予定価格 ≥ 入札価格	入札価格 ≥ 調査基準 価格	評価値 (A)/(B) 又は(C) ×1百万	評価値 ≥ 基準 評価値	順位	備考	技術資料 審査	入札参加 資格審査	
番号	入札者		企業の能力			技術者の能力				地域貢献度																加算点 計(b)
			施工 実績	工事 成績	工事 顕彰	施工 経験	工事 成績	継続 教育	実施 証明	災害 協定等	ボラン ティア等	インターン シップ等	災害復旧 工事	道路除雪 業務												
1																										
2																										
3																										
4																										
5																										
6																										
7																										
8																										
9																										
10																										
11																										
12																										
13																										
14																										
15																										

- (注) 1 落札金額は、上記の金額に消費税及び地方消費税を加えた額とする。(円未満切捨て)
 2 評価値の表示は、切り捨てにより小数点以下3桁とするが、同値により落札者が判定できない場合は判定できる桁まで表示する。
 3 入札参加者の評価値算出において、入札価格が調査基準価格を下回る場合は調査基準価格を用いて算出する。
 4 本案件は、簡易Ⅱ型総合評価落札方式で、開札後に落札候補者のみについて、入札参加資格及び自己評価点を上限値とした技術資料の審査を行う事後審査方式である。
 このため、「技術資料審査」及び「入札参加資格審査」欄の表記内容は下表の通りである。

表記	「技術資料審査」	「入札参加資格審査」
○	審査の結果加算点に修正なし	審査の結果入札参加資格あり
×	審査の結果入札参加資格なし	審査の結果入札参加資格なし
※	審査の結果加算点を修正	
“空欄”	未審査	未審査
申請書なし	「自己評価申請書」未提出	

入 札 結 果 (事 後 審 査)

工 事 名

工 事 場 所

入 札 日 時

調 査 基 準 価 格 (C)

施行番号

予定価格 (税抜き) 円

基準評価値 (標準点/予定価格 (円) × 1 百万)

第1回		標準点 (a)	加算点												品質等 確実点 (c)	技術 評価点 (a+b+c) (A)	入札価格 (B) 円	予定価格 ≧ 入札価格	入札価格 ≧ 調査基準 価格	評価値 (A) / (B) 又は (C) × 1百万	評価値 ≧ 基 準 評価値	順位	備考	技術資料 審 査	入札参加 資格審査	
番号	入札者		企業の能力			技術者の能力				地域貢献度				加算点 計 (b)												
			施工 実績	工事 成績	工事 顕彰	工事 成績	継続 教育	若手・女性 技術者	実施 証明	災害 協定等	ボラン ティア等	インターン シップ等	災害復旧 工事													道路除雪 業務
1																										
2																										
3																										
4																										
5																										
6																										
7																										
8																										
9																										
10																										
11																										
12																										
13																										
14																										
15																										

- (注) 1 落札金額は、上記の金額に消費税及び地方消費税を加えた額とする。(円未満切捨て)
- 2 評価値の表示は、切り捨てにより小数点以下3桁とするが、同値により落札者が判定できない場合は判定できる桁まで表示する。
- 3 入札参加者の評価値算出において、入札価格が調査基準価格を下回る場合は調査基準価格を用いて算出する。
- 4 本案件は、簡易Ⅱ型総合評価落札方式で、開札後に落札候補者のみについて、入札参加資格及び自己評価点を上限値とした技術資料の審査を行う事後審査方式である。
このため、「技術資料審査」及び「入札参加資格審査」欄の表記内容は下表の通りである。

表記	「技術資料審査」	「入札参加資格審査」
○	審査の結果加算点に修正なし	審査の結果入札参加資格あり
×	審査の結果入札参加資格なし	審査の結果入札参加資格なし
※	審査の結果加算点を修正	
“空欄”	未審査	未審査
申請書なし	「自己評価申請書」未提出	

入札結果 (事後審査)

工 事 名		施行番号	
工 事 場 所			
入 札 日 時		予定価格 (税抜き)	円
調 査 基 準 価 格 (C)		基準評価値 (標準点 ÷ 予定価格 (円) × 1 百万)	

第 1 回		標準点 (a)	加算点													品質等 確実点 (c)	技術 評価点 (a+b+c) (A)	入札価格 (B) 円	予定価格 ≥ 入札価格	入札価格 ≥ 調査基準 価 格	評価値 (A)/(B) 又は(C) ×1百万	評価値 ≥ 基 準 評価値	順位	備考	技術資料 審 査	入札参加 資格審査	
			企業の能力			技術者の能力				地域貢献度																	
			施工 実績	工事 成績	工事 顕彰	工事 成績	継続 教育	若手・女性 技術者	実施 証明	災害 協定等	ボラン ティア等	インターン シップ等	災害復旧 工事	道路除雪 業務	作業船 保有												加算点 計 (b)
1																											
2																											
3																											
4																											
5																											
6																											
7																											
8																											
9																											
10																											
11																											
12																											
13																											
14																											
15																											

- (注)
- 1 落札金額は、上記の金額に消費税及び地方消費税を加えた額とする。(円未満切捨て)
 - 2 評価値の表示は、切り捨てにより小数点以下3桁とするが、同値により落札者が判定できない場合は判定できる桁まで表示する。
 - 3 入札参加者の評価値算出において、入札価格が調査基準価格を下回る場合は調査基準価格を用いて算出する。
 - 4 本案件は、簡易Ⅱ型総合評価落札方式で、開札後に落札候補者のみについて、入札参加資格及び自己評価点を上限値とした技術資料の審査を行う事後審査方式である。
このため、「技術資料審査」及び「入札参加資格審査」欄の表記内容は下表の通りである。

表記	「技術資料審査」	「入札参加資格審査」
○	審査の結果加算点に修正なし	審査の結果入札参加資格あり
×	審査の結果入札参加資格なし	審査の結果入札参加資格なし
※	審査の結果加算点を修正	
“空欄”	未審査	未審査
申請書なし	「自己評価申請書」未提出	

入 札 結 果 (事 後 審 査)

工 事 名

工 事 場 所

入 札 日 時

調 査 基 準 価 格 (C)

施行番号

予定価格 (税抜き) 円

基準評価値 (標準点 / 予定価格 (円) × 1 百万) _____

第1回		標準点 (a)	加算点													品質等 確実点 (c)	技術 評価点 (a+b+c) (A)	入札価格 (B) 円	予定価格 ≧ 入札価格	入札価格 ≧ 調査基準 価 格	評価値 (A)/(B) 又は(C) ×1百万	評価値 ≧ 基 準 評 価 値	順位	備考	技術資料 審 査	入札参加 資格審査													
番号	入札者		企業の能力			技術者の能力				地域貢献度					加算点 計 (b)																								
			施工 実績	工事 成績	工事 顕彰	施工 経験	工事 成績	継続 教育	実施 証明	災害 協定等	ボラン ティア等	インターン シップ等	災害復旧 工事	道路除雪 業務													主たる 営業所												
1																																							
2																																							
3																																							
4																																							
5																																							
6																																							
7																																							
8																																							
9																																							
10																																							
11																																							
12																																							
13																																							
14																																							
15																																							

- (注)
- 1 落札金額は、上記の金額に消費税及び地方消費税を加えた額とする。(円未満切捨て)
 - 2 評価値の表示は、切り捨てにより小数点以下3桁とするが、同値により落札者が判定できない場合は判定できる桁まで表示する。
 - 3 入札参加者の評価値算出において、入札価格が調査基準価格を下回る場合は調査基準価格を用いて算出する。
 - 4 本案件は、簡易Ⅱ型総合評価落札方式で、開札後に落札候補者のみについて、入札参加資格及び自己評価点を上限値とした技術資料の審査を行う事後審査方式である。
このため、「技術資料審査」及び「入札参加資格審査」欄の表記内容は下表の通りである。

表記	「技術資料審査」	「入札参加資格審査」
○	審査の結果加算点に修正なし	審査の結果入札参加資格あり
×	審査の結果入札参加資格なし	審査の結果入札参加資格なし
※	審査の結果加算点を修正	
“空欄”	未審査	未審査
申請書なし	「自己評価申請書」未提出	

入札結果 (事後審査)

工 事 名 _____

工 事 場 所 _____

入 札 日 時 _____

調 査 基 準 価 格 (C) _____

施行番号 _____

予定価格 (税抜き) _____ 円

基準評価値 (標準点/予定価格 (円) × 1 百万) _____

第1回		標準点 (a)	加算点													品質等 確実点 (c)	技術 評価点 (a+b+c) (A)	入札価格 (B) 円	予定価格 \geq 入札価格	入札価格 \geq 調査基準 価格	評価値 (A)/(B) 又は (C) \times 1百万	評価値 \geq 基準 評価値	順位	備考	技術資料 審 査	入札参加 資格審査		
番号	入札者		企業の能力			技術者の能力				地域貢献度					加算点 計 (b)													
		施工 実績	工事 成績	工事 顕彰	施工 経験	工事 成績	継続 教育	実施 証明	災害 協定等	ボラン ティア等	インターン シップ等	災害復旧 工事	道路除雪 業務	主たる 営業所	作業船 保有													
1																												
2																												
3																												
4																												
5																												
6																												
7																												
8																												
9																												
10																												
11																												
12																												
13																												
14																												
15																												

- (注)
- 1 落札金額は、上記の金額に消費税及び地方消費税を加えた額とする。(円未満切捨て)
 - 2 評価値の表示は、切り捨てにより小数点以下3桁とするが、同値により落札者が判定できない場合は判定できる桁まで表示する。
 - 3 入札参加者の評価値算出において、入札価格が調査基準価格を下回る場合は調査基準価格を用いて算出する。
 - 4 本案件は、簡易Ⅱ型総合評価落札方式で、開札後に落札候補者のみについて、入札参加資格及び自己評価点を上限値とした技術資料の審査を行う事後審査方式である。このため、「技術資料審査」及び「入札参加資格審査」欄の表記内容は下表の通りである。

表記	「技術資料審査」	「入札参加資格審査」
○	審査の結果加算点に修正なし	審査の結果入札参加資格あり
×	審査の結果入札参加資格なし	審査の結果入札参加資格なし
※	審査の結果加算点を修正	
“空欄”	未審査	未審査
申請書なし	「自己評価申請書」未提出	

入 札 結 果 (事 後 審 査)

工 事 名 _____
 工 事 場 所 _____
 入 札 日 時 _____
 調 査 基 準 価 格 (C) _____

施行番号 _____
 予定価格 (税抜き) _____円
 基準評価値 (標準点/予定価格 (円) × 1 百万) _____

第1回		標準点 (a)	加算点														品質等 確実点 (c)	技術 評価点 (a+b+c) (A)	入札価格 (B) 円	予定価格 ≥ 入札価格	入札価格 ≥ 調査基準 価格	評価値 (A)/(B) 又は(C) ×1百万	評価値 ≥ 基準 評価値	順位	備考	技術資料 審 査	入札参加 資格審査		
番号	入札者		企業の能力				技術者の能力				地域貢献度																	加算点 計 (b)	
			施工 実績	工事 成績	工事 顕彰	ICTの 活用等	施工 経験	工事 成績	継続 教育	実施 証明	災害 協定等	ポラン ティア等	インター シップ等	災害復旧 工事	道路除雪 業務	作業船 保有													
1																													
2																													
3																													
4																													
5																													
6																													
7																													
8																													
9																													
10																													
11																													
12																													
13																													
14																													
15																													

- (注) 1 落札金額は、上記の金額に消費税及び地方消費税を加えた額とする。(円未満切捨て)
 2 評価値の表示は、切り捨てにより小数点以下3桁とするが、同値により落札者が判定できない場合は判定できる桁まで表示する。
 3 入札参加者の評価値算出において、入札価格が調査基準価格を下回る場合は調査基準価格を用いて算出する。
 4 本案件は、簡易Ⅱ型総合評価落札方式で、開札後に落札候補者のみについて、入札参加資格及び自己評価点を上限値とした技術資料の審査を行う事後審査方式である。
 このため、「技術資料審査」及び「入札参加資格審査」欄の表記内容は下表の通りである。

表記	「技術資料審査」	「入札参加資格審査」
○	審査の結果加算点に修正なし	審査の結果入札参加資格あり
×	審査の結果入札参加資格なし	審査の結果入札参加資格なし
※	審査の結果加算点を修正	
〃空欄〃	未審査	未審査
申請書なし	「自己評価申請書」未提出	

入札結果 (事後審査)

工事名 _____
 工事場所 _____
 入札日時 _____
 調査基準価格 (C) _____

施行番号 _____

予定価格 (税抜き) _____ 円

基準評価値 (標準点 / 予定価格 (円) × 1 百万) _____

第1回		標準点 (a)	加算点													品質等 確実点 (c)	技術 評価点 (a+b+c) (A)	入札価格 (B) 円	予定価格 ≥ 入札価格	入札価格 ≥ 調査基準 価格	評価値 (A)/(B) 又は(C) ×1百万	評価値 ≥ 基準 評価値	順位	備考	技術資料 審査	入札参加 資格審査
番号	入札者		企業の能力				技術者の能力				地域貢献度															
			施工 実績	工事 成績	工事 顕彰	ICTの 活用等	工事 成績	継続 教育	若手・女性 技術者	実施 証明	災害 協定等	ボラン ティア等	インター シップ等	災害復旧 工事	道路除雪 業務											
1																										
2																										
3																										
4																										
5																										
6																										
7																										
8																										
9																										
10																										
11																										
12																										
13																										
14																										
15																										

- (注)
- 1 落札金額は、上記の金額に消費税及び地方消費税を加えた額とする。(円未満切捨て)
 - 2 評価値の表示は、切り捨てにより小数点以下3桁とするが、同値により落札者が判定できない場合は判定できる桁まで表示する。
 - 3 入札参加者の評価値算出において、入札価格が調査基準価格を下回る場合は調査基準価格を用いて算出する。
 - 4 本案件は、簡易Ⅱ型総合評価落札方式で、開札後に落札候補者のみについて、入札参加資格及び自己評価点を上限値とした技術資料の審査を行う事後審査方式である。このため、「技術資料審査」及び「入札参加資格審査」欄の表記内容は下表の通りである。

表記	「技術資料審査」	「入札参加資格審査」
○	審査の結果加算点に修正なし	審査の結果入札参加資格あり
×	審査の結果入札参加資格なし	審査の結果入札参加資格なし
※	審査の結果加算点を修正	
“空欄”	未審査	未審査
申請書なし	「自己評価申請書」未提出	

事後様式3（若手・女性・ICT・作業船）

入札結果（事後審査）

工事名

工事場所

入札日時

調査基準価格(C)

施行番号

予定価格（税抜き） 円

基準評価値（標準点/予定価格（円）×1百万）

第1回		標準点 (a)	加算点														品質等 確実点 (c)	技術 評価点 (a+b+c) (A)	入札価格 (B) 円	予定価格 ≥ 入札価格	入札価格 ≥ 調査基準 価格	評価値 (A)/(B) 又は(C) ×1百万	評価値 ≥ 基準 評価値	順位	備考	技術資料 審査	入札参加 資格審査						
番号	入札者		企業の能力				技術者の能力				地域貢献度																						
			施工 実績	工事 成績	工事 顕彰	ICTの 活用等	工事 成績	継続 教育	若手・女性 技術者	実施 証明	災害 協定等	ボラン ティア等	インター シップ等	災害復旧 工事	道路除雪 業務	作業船 保有												加算点 計(b)					
1																																	
2																																	
3																																	
4																																	
5																																	
6																																	
7																																	
8																																	
9																																	
10																																	
11																																	
12																																	
13																																	
14																																	
15																																	

(注) 1 落札金額は、上記の金額に消費税及び地方消費税を加えた額とする。（円未満切捨て）

2 評価値の表示は、切り捨てにより小数点以下3桁とするが、同値により落札者が判定できない場合は判定できる桁まで表示する。

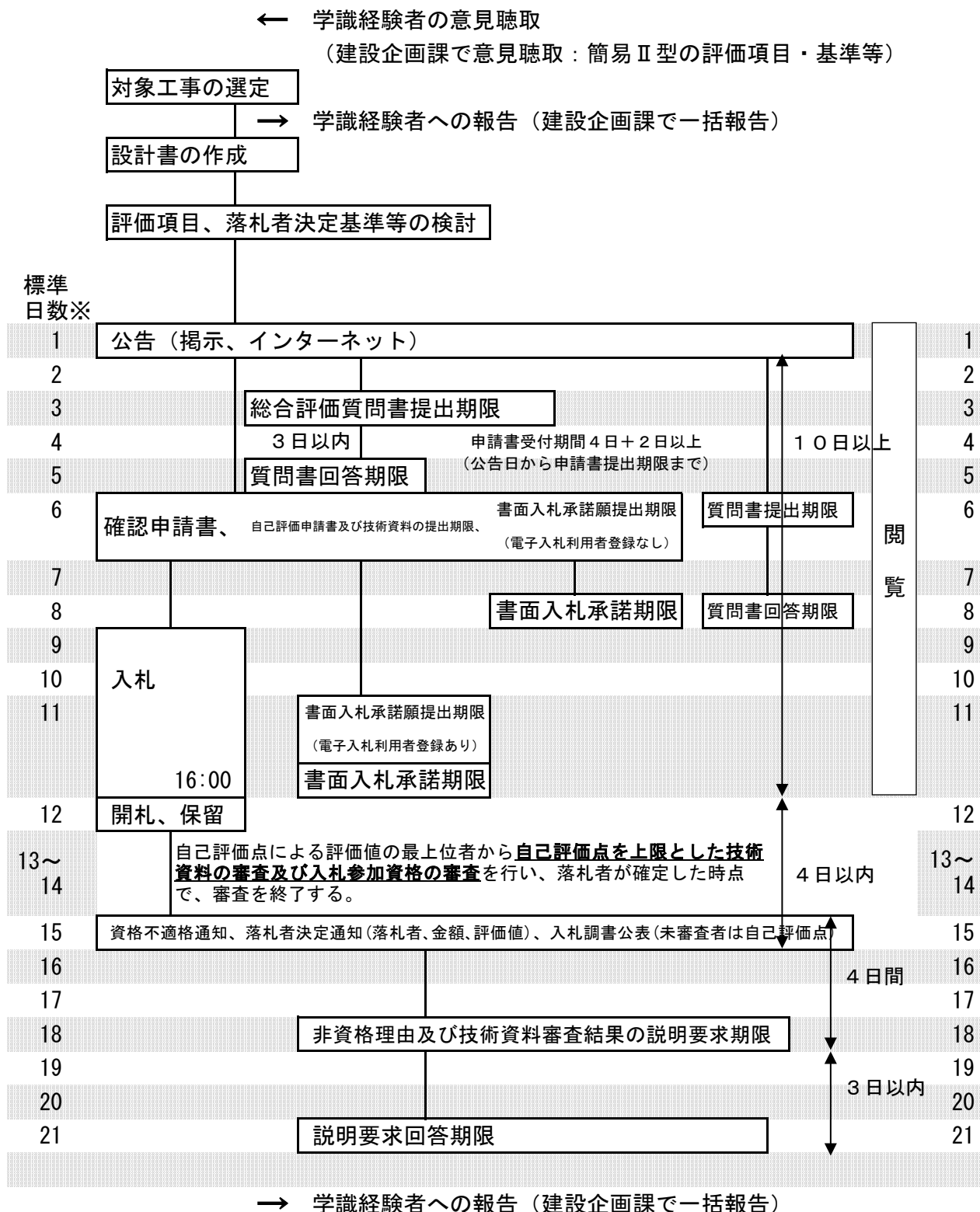
3 入札参加者の評価値算出において、入札価格が調査基準価格を下回る場合は調査基準価格を用いて算出する。

4 本案件は、簡易Ⅱ型総合評価落札方式で、開札後に落札候補者のみについて、入札参加資格及び自己評価点を上限値とした技術資料の審査を行う事後審査方式である。
このため、「技術資料審査」及び「入札参加資格審査」欄の表記内容は下表の通りである。

表記	「技術資料審査」	「入札参加資格審査」
○	審査の結果加算点に修正なし	審査の結果入札参加資格あり
×	審査の結果入札参加資格なし	審査の結果入札参加資格なし
※	審査の結果加算点を修正	
“空欄”	未審査	未審査
申請書なし	「自己評価申請書」未提出	

簡易Ⅱ型総合評価落札方式における事後審査の手続

1 設計金額5千万円未満の建設工事の標準モデル

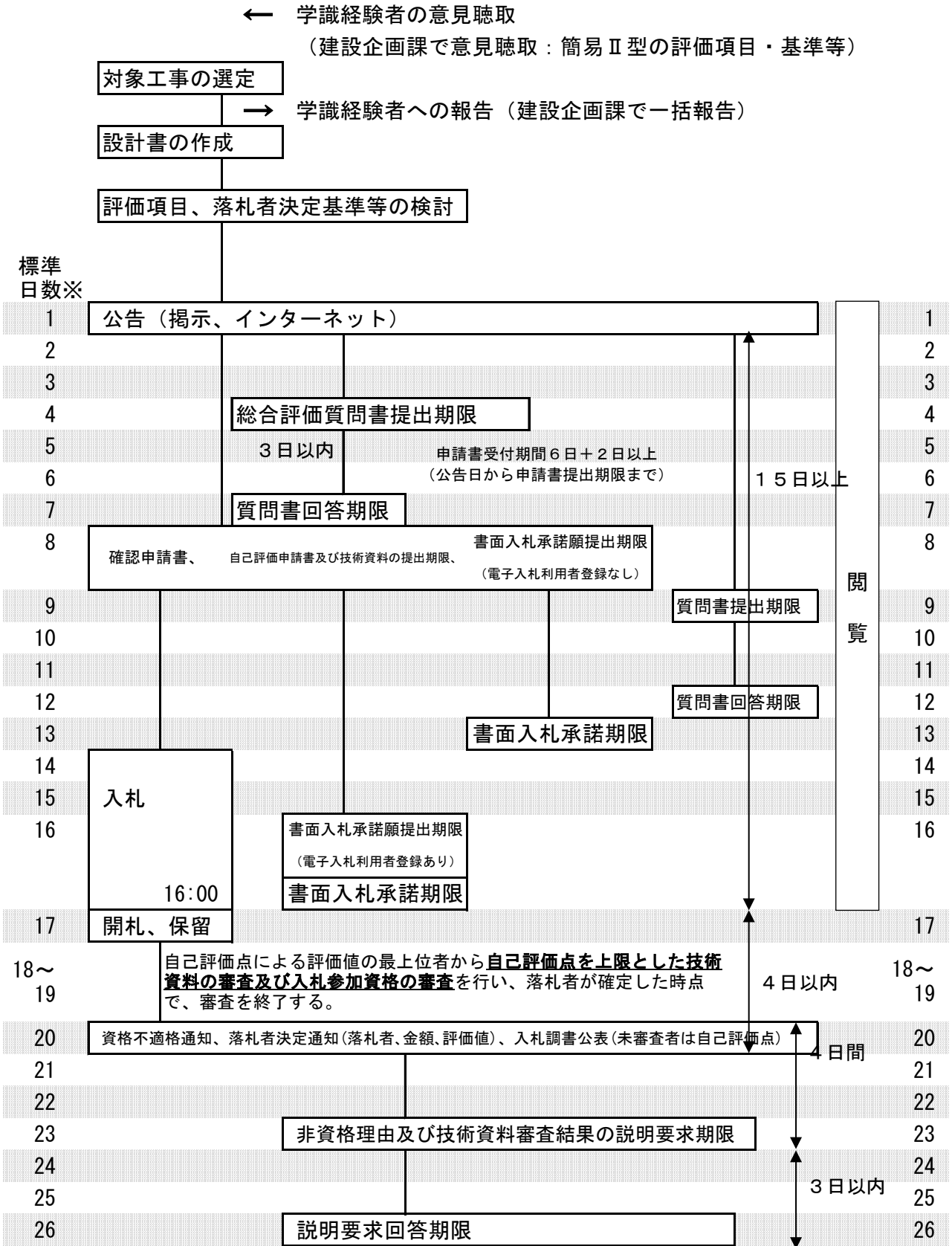


注1) 工事の内容、規模等により適宜設定のこと。

注2) ※は、県の休日を除く。

簡易Ⅱ型総合評価落札方式における事後審査の手続

1 設計金額5千万円以上10億円未満の建設工事の標準モデル



注1) 工事の内容、規模等により適宜設定のこと。

注2) ※は、県の休日を除く。

簡易Ⅱ型総合評価落札方式における事後審査の開札後のフロー

